

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 大垣特別支援学校 学校運営協議会 (第1回)
- 2 開催日時 令和4年6月29日(水) 10:00~12:00
- 3 開催場所 大垣特別支援学校会議室
- 4 参加者

会長	後藤 悦子	障がい者相談支援事業所ゆう	所長
副会長	伊藤 三枝子	清流の国ぎふ女性防災士会	会長
委員	岡田 浩	大垣共立銀行 江並支店	支店長
	片方 美希子	大垣特別支援学校PTA	役員
	川端 誠	大垣公共職業安定所	統括職業指導官
	国枝 由道	上笠自治会	会長
	山口 敏文	大垣水都ライオンズクラブ	第一副会長
	山田 晃嗣	情報科学芸術大学院大学	准教授
学校側	松原 勝己	校長	
	桐山 泉	事務部長	
	高木 靖	小中学部教頭	
	福島 洋之	高等部教頭	
	佐藤 鈴子	小学部主事	
	若原 真智	中学部主事	
	寺井 聡	高等部主事	
	橋浦 夏子	教務主任	

5 会議の概要(協議事項)

- (1) 学校運営協議会の設置及び運営について
 - ・「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」「学校運営協議会の設置運営について」の説明をする。
- (2) 令和4年度 学校概要及び経営方針について
 - ・学校の役割について説明する。
 - ・来年度の創立50周年に関する事業について説明する。
- (3) 令和4年度 各学部運営(方針と重点)について
 - ・各学部の運営方針について説明する。
- (4) 令和4年度 年間行事計画について
 - ・予定行事を中止することなく、柔軟に対応する。

- (5) 令和3年度 高等部卒業生の進路状況について
 - ・過去3年間の離職者数の推移からは、職場とのマッチングが功を奏していることがわかる。
- (6) 令和4年度 使用教科書、作業製品価格について
 - ・今年度から、環境班で木工製品を取り扱う。
- (7) 校内施設等の見学・授業参観
- (8) 指導・高評

- 意見1 児童生徒が集中して取り組む姿に感動した。
- 意見2 得意な部分を伸ばそうとしており、生徒も自分の成長を感じることができる。今後も社会に向かって羽ばたけるようご支援をお願いしたい。
- 意見3 地域に開かれた学校で、このように相談ができる場があることがすばらしく、地域の大切な存在である。
- 意見4 作業製品がたくさんあるが、せっかくの良いものをどのような形で広く知ってもらえるか、お手伝いできることがあれば協力していきたい。
- 意見5 製品について、SDGsの視点を取り入れる。キャラメルポーチは「バックの中に防災グッズを入れませんか？」などのキャッチコピーを入れる。また、防災の観点でハンズフリーを考慮して、リュックの制作をしてもらえたら防災の視点で紹介することができる。
- 意見6 保護者として、どこの病院が受け入れていただけるか不安に思っている方が多い。フレンズクラブの取組をぜひ広めていただきたい。
- 意見7 教室に掛けてある時計を、落ちてこないように下げ、黒板の下に付けてはどうか。また、ガラスはプラスチックに入れ替えをする。
- 意見8 むき出しになっている配管が古く、塗装も剥げ、埃もかぶっているのが気になる。校舎が広く複雑な作りであり、万が一の避難にも支障がある。施設の抜本的な整備が必要である。
- 意見9 自治会代表としては、小学部の小さなお子さんも在学する学校ということで、田植えシーズンに用水路の水が増える状況や、秋まではスズメバチの活動が活発になることも注意して、教育活動を行っていただきたいと願っている。

6 会議のまとめ

- ・第1回学校運営協議会では、全委員から今年度の本校の学校運営基本方針について承認が得られた。
- ・高等部作業製品について、SDGsや防災をキーワードにキャッチコピーなどを検討する。また、学校での学習成果が広く周知できるような方策を50周年にかかわる事業ともからめ、検討する。